



# COSSE 亀田

住所：亀田 1-11-14 NO7 2017.1.30

いつまでも、この地域で自分らしく

☎・FAX： **024-953-6833**

発行＊ 石井 うた（医療生協桑野支部）

寒さが厳しい時期です。皆様お変わりありませんか。

雪が降った夜の雪明りはとても感動しました。寒さにもだんだん慣れてきました。2017年、どんな一年にしたいか、年齢を重ねても自分らしく生きていくために、生きる張り合いを一緒に考えていきたいです。ぜひ Cosse 亀田に「おしゃべり」に来てください。

また、火曜日は家庭料理を食べに来てください。火曜以外はゆっくりと利用できるようにコーヒーのほか簡単なピザトーストも用意しています。

▽ 12月の利用者は130名でした。（食事会52名）

▽ 2月の予定表を裏面に掲載、参照してください。

※ 21日の医療生協桑野支部の新年会は手料理を食べながら行いました。

※ 3月31日に行う前進座の「怒る富士」のミニ劇の読み合わせを行い盛り上がりました。

ちなみに「怒る富士」は史実です。今年は江戸宝永期の富士山大爆発から310年、節目の年、その被災地に派遣された関東郡代・伊奈半左衛門、実在の人物の話です。

今の政治に重ね合わせて、伊奈半左衛門が、どう自問し現実の立ち向かったのか、皆さんの共感と感動を分かち合えればと思います。ぜひご覧ください。

《券取り扱っていますのでお求めください。一枚5000円》



## ◆つれづれ◆

👁️日本は働いている高齢者の就業率が20.1%（ドイツ5.4%、アメリカ17.7%）。就労の継続を希望する最大の理由は「収入がほしい」49%です。ドイツやスウェーデンでは「仕事そのものが面白いから、自分の活力になるから」と理由にあげています。「ほっとプラス」代表の藤田孝典さんは「政府は『1億総活躍社会』で高齢者の雇用を推進していますが、すでに『高齢者が死ぬ間際まで働かざるを得ない社会』になりつつあると感じている」と言っています。確かに公的年金は2,000年の23万円から2015年には19万円と大幅に減っています。非正規で国民年金保険が払えない厚生年金に加入していても低年金、将来が不安です。これからの若い世代の人たちは不安になるのは当然です。「社会は変えられる」このまま次の世代に残さないように真剣に考えたいと思うこの頃です。